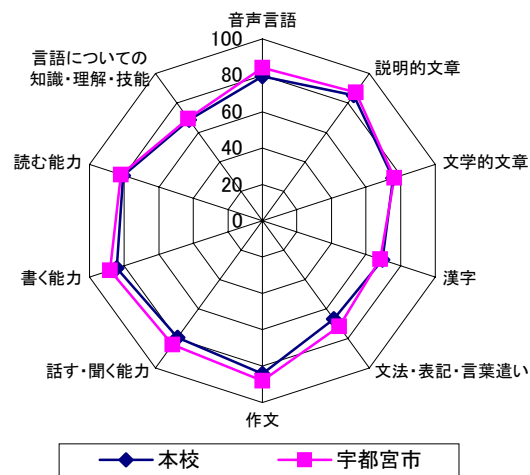


宇都宮市立国本中学校第3学年【国語】領域別／観点別正答率

★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	音声言語	79.3	84.1
	説明的文章	85.5	87.3
	文学的文章	75.5	76.3
	漢字	69.4	68.1
	文法・表記・言葉遣い	66.7	71.8
	作文	84.1	88.0
観点別	話す・聞く能力	79.3	84.1
	書く能力	84.1	88.0
	読む能力	80.5	81.8
	言語についての知識・理解・技能	68.5	69.4



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
音声言語 (79.3%)	・正答率は宇都宮市の平均と比べて4. 8ポイント低い が、概ね理解できている。 ・内容で見てみると『話し方の工夫』は正答率が高く、 宇都宮市の平均を上回っているが、『話の趣旨の聞き 取り』や『話の展開の聞き取り』では正答率が低くなっ ている。特に『話の展開の聞き取り』は正答率66. 4% であり、本校生が苦手としている項目であることが分か る。	・聞き取り問題の回数を増やし、論理的に聞き取る 能力を高める。 ・授業での『発表』の機会に質問の機会を設け、日 ごろから要点を聞き取る姿勢を育てる。
説明的文章 (85.5%)	・正答率は宇都宮市の平均と比べて1. 8ポイント低い が、概ね理解できている。 ・内容で見てみると『接続語の補充』は95. 5%、『文章 に即した内容の理解』は一問が90%、もう一問が85. 5%と正答率が高く、『文章の要旨』では正答率が低く 76. 4%となっている。	・説明文を読んで内容をまとめる、といった要約の 機会を増やし、要旨を捉える力を養う。
文学的文章 (75.5%)	・正答率は宇都宮の平均と比べて0. 8ポイント低い。 ・内容で見てみると『文章の主題』は宇都宮の平均正 答率を上回っているが76. 4%、『語句の補充』は一問 が77. 3%、もう一問が72. 2%となっている。『登場 人物の心情』では一問は83. 6%と正答率も高く宇都 宮の平均を上回っているが、もう一問は67. 3%となっ ている。	・説明的文章に比べ正答率が低く、また下記の『文 法・表記・言葉遣い』の項目の正答率も低いことか ら、基本的な言語力の育成を心がけ、内容理解に つなげていきたい。 ・『登場人物の心境』を問う問題が多い項目である ので、その根拠となる表現に着目し、心境を推し量 るようにしたい。
漢字 (69.4%)	・正答率は宇都宮の平均と比べて1. 3ポイント高い。 ・内容で見てみると『中学校2年3年の漢字の読み』で は正答率100%や宇都宮の平均正答率を14. 2ポイン ト上回っている問題があり、よく理解していることがう かがえる。しかし『漢字の書き取り』では『中学校2年』 は宇都宮の平均は上回るものの、正答率は6割台に 下がり、『中学校3年』では正答率1割、宇都宮の平均 から8. 7ポイント下回る結果であった。	・漢字の読み書きの反復練習に、漢字や熟語の知 識を学習する要素を取り入れ、多角的に漢字を学 ばせたい。
文法・表記・言葉遣い (66.7%)	・正答率は宇都宮の平均と比べて5. 1ポイント低い。 ・内容で見てみると『助動詞の識別』は宇都宮の平均を 下回るものの、正答率は80. 9%で概ね理解できている。 しかし『同音異義語の識別』では正答率47. 3%と あり、本校生が苦手としている項目であることが分か る。	・漢字の書き取りに引き続き、同音異義語の識別も 苦手としているところから、熟語の意味に重点を置 いて、言語事項の学習に取り組みたい。
作文 (84.1%)	・正答率は宇都宮の平均と比べて3. 9ポイント低い が、概ね理解できている。 ・内容で見てみると『慣用句の活用』『副詞の呼応』『意 見の記述』どれも正答率は8～9割でよくかけていたこ とが分かる。しかしどの項目においても無解答(無記 入)が1割程度あり、これは宇都宮の無解答率を上 回っていた。	・感想を書く、鑑賞文を書くなど、授業の中でのな るべく『書く』時間を取り入れ、書くことに対する苦手意 識をなくしていきたい。